

展示No.	提案名	区分	分野
岩手県 31	AI歩行解析による認知機能低下の可視化と 予防 — D-walkによるスマート健康支援技術	システム／ソフトウェア	スタートアップ
		工法	新規性
			世界初

提案の狙い	適用可能な製品/分野
<input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 品質／性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全／環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input checked="" type="checkbox"/> その他	・認知症・MCI予防ソリューション、歩行センシング技術の実装、ロボット・モビリティとの連携、高齢者支援型アプリ・IoTサービスの共同開発等

従来	新技術・新工法
----	---------

主流のMCI・認知症検査【MMSE+血液検査の問題点】 主流の検査にはお手軽さが無い		D-walkについて スマートフォンアプリとしての提供を予定	
<div> <div>手間がかかる</div> <div> ・年1~2回 継続通院の必要がある ・所要時間60分 </div> </div>		<div> </div>	
<div> <div>費用が大きい</div> <div> ・1回 20,000円 </div> </div>		<div> </div>	
<div> <div>予防ができない</div> <div> ・できるのは診断 ・予防策は打てない </div> </div>		<div> <p>歩行の様子をセンシングして認知機能低下を推定！ AI技術を用いた解析により汎化性能を高め精度良くMCIを推定！</p> </div>	
■ 1歩ごとの角速度波形の重ね合わせ <div> <div>健康者</div> <div>MCI：軽度認知障害</div> </div>		<div> </div>	

セールスポイント(製造可能な精度/材質等) ・約30年にわたる医工学研究と、700名超の地域高齢者データに基づいた高精度なアルゴリズムを活用 ・一関高専発のベンチャー企業として、柔軟かつ迅速な研究開発体制による共同開発や社会実装に向けたパートナーシップの構築	問題点(課題)と対応方法 ・現モデルは女性中心で偏りあり ・男性高齢者の特性反映が不足 ・トヨタグループとの協働で収集検証 ・精度向上と社会実装で地域貢献へ
--	---

開発進度		(2026年1月 現在)		特許有無			
開発完了段階				申請中		特開2025-6955	
従来比較	コスト	質量	品質	生産性	作業性	その他	
	-20,000円/回				歩行のみ	検知 & 予防	

会社名	磐井AI株式会社	所在地	岩手県一関市萩荘字高梨 一関工業高等専門学校 地域共同テクノセンター 共同研究室1
連絡先		URL	: https://iwai-ai.com/
部署名:		Tel No.:	0191-24-4738
担当名:	鈴木明宏	E-mail:	asuzuki@ichinoseki.ac.jp
主要取引先		海外対応	<input checked="" type="checkbox"/> 可 [生産拠点国] <input type="checkbox"/> 否